

八重山 教育情報

第1号

発行：沖縄県教職員組合
八重山支部
石垣市登野城7-2
官公労共済会館2階
TEL: (0980) 82-3264
E-mail: otu-y@cosmos.ne.jp

第四十五回支部定期大会終わる！

五月二十四日に「第四十五回支部定期大会」が二〇一三年度の総括と二〇一四年度の運動方針を全会一致で可決し無事終了しました。
代議員の出席が少なかつたことが課題として残りましたが、活発な討論や質疑が行われました。大会で出された意見などを今後の支部の活動に生かしていきます。

大会の中で強調された支部の大きな課題は、組織率の低下です。昨年は目標の二〇〇名まであと三名というところまでできましたが、三月の人事異動での転出や退職で四月にはかなり減ってしまったのが現実です。今年度は早いうちに二〇〇名を突破し、二五〇名を目指してがんばりましょう。夏休みには分会訪問を企画していますので、よろしくお願ひします。一分会一人の加入で目標を達成させましょう。
また、評価システムが二〇一七年度より給与に反映されますので、教育委員会と交渉できるように早いうちに五〇%の組織率をクリアしましょう。
定期大会は最後に、大会宣言と大会決議「学校現場の意見を尊重した教科書採択制度への改善を求める決議」と「管理強化と過度な競争を廃し、働きやすい職場環境を求める決議」が採択され、がんばろう三唱で閉会しました。

大会宣言

私たちは本日、ここに第45回沖教組八重山支部定期大会を開催し、2013年度の総括を行い2014年度の運動方針を決定した。

私たちを取り巻く状況は、小学校からの英語導入と授業時数の増加や中学校の武道必修化、愛国心教育の強制等がすすめられ、さらに教職員評価システム、教員免許更新制、学力向上推進なども絡まって、現場の管理強化・多忙化はますます深刻な状況になっています。また、公務員組合への労働基本権付与、年金支給年齢の引き上げと定年延長、再任用義務化など大きな課題が山積しています。これらの課題を解決するために、将来的な労働協約締結権付与にともなう団体交渉を考えると、職場・市町・支部単位での組合組織率の過半数確保が絶対条件となっています。沖教組八重山支部は、まずは200名組合員を目標に、早い時期に組織率過半数を達成しなければなりません。

一方、与那国への自衛隊基地建設強行、自衛隊や米軍による民間空港や港灣の使用、自衛隊参加の防災訓練など宣撫工作ととれる行動が日常化しています。

また、教科書問題に至っては文科省が竹富町教育委員会へ直接是正要求するなどの不当介入や圧力が強まり、無理矢理「天皇賛美」「憲法改悪」を主張する教科書を使わせようという意図がありありとみえます。これらは「戦争のできる国と国民づくり」への布石と言わざるを得ません。私たちはこのような行為に対して強く抗議します。

私たちは憲法9条の理念のもと、武力・軍事力に頼らない平和な社会の建設と「教え子を再び戦場に送るな！」の決意を再確認し、沖教組八重山支部の強化・発展をめざし、これからの大きな教育課題に立ち向かい、保護者や一般住民と連帯して教育活動に取り組んでいくことを決意し、第45回沖教組八重山支部定期大会において宣言します。

2014年5月24日
第45回沖教組八重山支部定期大会

委任状と出席代議員で大会成立！



がんばろう三唱をして閉会！
1年間よろしくお願いします！

ソウル
魂において頑固
マインド
心において柔軟
スピリット
精神において活発

加入目標	200名
現加入者	173名
新加入者	3名
目標達成まで	27名

1分会1名の加入を！

組合加入の必要性(未加入者の皆さんへ)

これまでは…

私たち教職員の身分は、法律によって守られています。給料も、長年がんばってればそれなりに給料は上がっていくようになっていました……が、

これからは…

私たちの給料は、評価システムによって個別に管理されることとなります。2017年度から業務良好なもの25%が昇給し、残りの75%はあまり上がらないかほとんど上がりなくなります。

他府県では職員を年次で分けて順序よく昇給できるシステムを作っている県もあります。本県でも教職員組合と県教委で話し合っ、公平公正な評価システムを作ろうと話し合いが始まりました。

どのような評価システムになるかは未知数ですし、また、管理者がいつでも適切な評価ができるとは限りません。

苦情処理は…?

評価に対し不服や苦情がある場合、苦情処理ができるができるようにしなければなりません。その際、個人で苦情を出し、個人で管理者や教育委員会と話し合いができるでしょうか？答えはおそらくノーです。県当局は、個々対応はしないのが原則です。個々の教師が教育委員会に出向いて交渉する時間など、とってい持てないでしょう。対応はあくまでも労働者の代表と、使用者の代表の話し合いになります。つまり、組合に入っている人だけが交渉できる、ということです。組合に入っていない人の給料の保証がどのようになるかはわからない状況です。

未加入者の皆さんの、教職員組合への加入を是非お願いします。特に若い人たち、今の給料が上がらなくなってしまうらどうしますか。中堅・ベテランの皆さん、自分の給料がよければそれでいいですか。みんなで若い人たちの給料も支えませんか？皆さんの組合加入をお待ちしています。

文責
沖教組八重山支部
組織部長 桃原勝



全国教研の報告



プレゼンによる楽しい講演

支部教研究発足集会が五月十日に行われました。今年度の教研の方針を確認し、全国教研の報告と学習会が行われました。
八重山支部では毎年全国教研へ二、三人が参加しています。今年も多くの方がレポートを作成し、中央教研を経て全国教研へ行っていただきたいです。今からレポートを準備していきましょう。
その後の学習会では、島尻支部書記長の神里竜司さんを講師に「外国語教育のあり方」と題しての講演会が行われました。「雑誌の中からカタカナの言葉を採す。」そのほとんどが英語が元になっていることや「流行歌から英語を探す。」などの教科にも共通することですが、興味を持たせることが一番大切であり、外国語は意外と身近にあることがわかりました。時がたつのを忘れて聴き入ってしまった講演でした。

支部教研始まる!

6月28日(土)は沖教組定期大会です。
今回は記念すべき50回大会ですので、
多くの代議員の参加を期待しています。
大会終了後には、記念セレモニーもあります。
みんなで沖教組を盛り上げましょう!

昨日までは夢ですが、今日からは現実です。ろうきんのローン。

住宅ローン

いいことあるね!